

令和6年度 学校関係者評価及び改善策

(中間 **最終**)

呉市立東畑中学校区 校番 中11 学校名 呉市立東畑中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	・生徒アンケートの「授業を分かりやすく工夫されている」、「落ち着いて学習できている」については、教職員の皆様方のお陰だと感謝しております。ありがとうございます。 ・中学生の内に身に付けさせたい目標だと思います。 ・目標、指標について適切に設定されています。
目標達成のための方策の適切さ	A	・「時を守り、場を清め、礼を正す」について、特に時を守るでは、約束を守ることの大切さを継続してご指導をお願いします。 ・「規則正しい生活習慣」について、家庭と学校との協力により少しでも改善されるとよいですね。 ・目標のために各項目が分かりやすく適切に設定されている。
自己評価の結果と分析の適切さ	B	・アンケート調査結果で「教職員と生徒の意識の差がある」とあるが、相手の捉え方が異なるのでしょうか。 ・生活づくりカードの達成度、最後までやりきるというメンタル面についても家庭の協力が必要かと思われます。 ・結果に対してとても丁寧に分析がされている。良かった点についてももっと良くなるように、悪かった点に対してはどうしてそうなったかを学年、学期を受けて受けて分析されている。
今後の改善策(案)の適切さ	A	・提出物の期限を守る、授業規律の徹底、あいさつ運動等、日頃から気をつけて規則正しい生活習慣の身に付けてほしいと思います。 ・大変だと思いますが、学力・運動ともレベルアップをお願いします。 ・遅刻をなくす取組については、保護者の協力なくしては実現できないことです。保護者への啓発の工夫をお願いします。 ・生徒に認識させる点、頑張らせる点、先生の工夫点が明確に書かれている。
その他		・子どもたちを一番に思い、行動されておられることに感謝いたします。これからもご指導をよろしくお願いいたします。 ・「自分の考えを相手に分かりやすく伝える」ために、また、国語力の向上のためにも日頃からもう少し活字に親しんでほしいです。そのための指導の工夫をお願いします。 ・各人がそれぞれの日常生活において、タイムマネジメントを意識して行動できればよいですね。 ・防災教育について、年間を通じて学年で系統的に計画・実施されています。実践的な防災力を付けていくために地域とも連携しながらこれからも進めてほしい。 ・生徒一人一人と向き合おうとくださっている先生方にとっても感謝しています。忙しい業務の中で子どものやる気を引き出そうと工夫されているのが学校の掲示板からも伝わってきます。 ・1学期よりも2学期、3学期と生徒の授業に対する姿勢に成長を感じました。 ・鉛筆や筆の持ち方ができていない生徒がいたので、指導が必要だと思います。 ・クリーン活動では、小中一貫教育としての取組で、活躍してもらいました。また、明立小学校区合同防災訓練では、中学生に救助法や搬送方法、煙中体験などの訓練を小学生に指導してもらい、助かりました。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	・自尊感情、自己有用感を高めていくための取組として、教師による評価を意識的に行っていく。さらに、クラスメートの中で「よいところ探し」をするなどして周りの生徒からの評価も行っていく。 ・学習時間やスマホの使用時間、遅刻等の生活面の改善については、家庭の協力が不可欠である。課題を保護者と共有の上、個別に連絡をするなどして保護者とともに取り組んでいく。 ・活字に親しむ取組について、読書の推進など国語科で取り組んでいくとともに、学校便りなどで保護者への啓発も積極的に行っていく。 ・防災教育については、実践的な力や防災に対する考える力を付けていくために、体験的な活動をこれからも工夫していく。 ・教職員のタイムマネジメント意識を向上させるように声かけを継続していく。
--------------------	---